

Artistic Model Kaito Presents
クリエイター業務のための
美術解剖学 LIVE 筋肉と骨

よく見なさいって言われているけど、
その意味じゃなかったの？
～造形的に見た顔とはどんな「顔」？

本企画は、美術解剖学モデル Kaito が、毎回美術モデルを招き、
本などでは分からない人体構造の基本をお教える講習 & 実習の場です。
人体を描く機会が多い服飾関連や企画業、ゲーム、CG、アニメ業界でモ
デリングやアニメ制作に関わる方、モデリングや彫刻業に従事されている
方、クリエイティブ業界を目指す方にお勧めです。
コロナウイルス感染対策にも十分気をつけております。
皆様のご参加をお待ちしております。

model Kaito

開催日

2022年5月22日（日）

時間

AM10:00 ~ PM5:00

会場

J:COM 中央区民センター

後援

彫刻ワークショップ

第五回
顔を見る、
視る、
観る
言葉の世界から
造形の世界へ

第5回「顔を見る、視る、観る ～言葉の世界から造形の世界へ」

1 exercise : 「よく見る」を体験する

・「よく見る」とはどういうことか

2 exercise : 「顔」とはどこのことか

・言葉の世界での「顔」と造形の世界での「顔」は違う

3 exercise : 「頭部」を造形的に体験してみる

・手に持ってみるとどれぐらいの量？ 頭部は「卵型」？

4 exercise : 粘土で「顔」のパーツを作ってみる

5 exercise : 「生命維持＝摂食・呼吸」を造形的に考える

6 exercise : 「意思伝達＝感情の表出」を造形的に考える

7 exercise : 「行動の介助＝顔の共感作用」を造形的に考える

8 exercise : 「顔の印象」を造形的に考える

・「何歳に見えるか」と「若々しさ」はリンクしない

・「平均顔」と「かわいい」と「親しみがもてる」は何が違うのか

・「ライティング」「方向」で左右される顔の印象

講師紹介



Saori Atari
アタリサオリ

画家

岡山大学教育学部特別教科教員養成課程美術専攻

アトリ工路樹絵所属

(HP: <https://atarisaori.com>)

モデル紹介



Kaito
海斗

人体描画表現に特化した画塾であるアトリ工路樹絵（京都）総合プロデューサー。美術解剖学会（東京藝術大学内）会員。写真集「Jamale」を欧州にて2008年に発表、日本では東京都写真美術館（東京・恵比寿）に所蔵。

開催日時

2022年5月22日（日）
午前10時～午後5時
（休憩時間含む）

問合せ・申込み

<https://artmodel-hiro.com/contact-live>

スマートフォン・パソコンで上記 URL か右記 QRコードにアクセスし、フォームにてご連絡ください。

改めて返答申し上げます。



参加料金

1 講義料金：8,000 円（税込）

※当日会場にて現金のみでのお支払いとなります。

各種キャッシュレス決済（クレジットカード、バーコード決済等）ではお受けしかねますので、予めご了承ください。

持参物

ご参加される皆様の目的にあった画材を自由にご持参ください。

必須着用物：感染防止用マスク

会場アクセス



大阪会場

J:COM 中央区民センター（旧名：大阪市中央区民センター）
〒541-8518 大阪市中央区久太郎町 1-2-27
<https://www.osakacommunity.jp/chuo-center/>
※詳細情報は会場にてご確認ください。

公共交通と最寄り施設のご案内

大阪メトロ（地下鉄）堺筋線 / 中央線 堺筋本町駅で下車
3番出口から東へ徒歩5分 大阪中央区役所のとなり



当日は、会場での画材レンタルはありません。
必ず必要画材を持参頂きますようお願い致します。



新型コロナウイルス感染防止のため、
マスクの着用にご協力をお願い致します。

